資料 1

会議結果報告書

会議概要

会議の名称	令和 2 年度第 1 回糸満市地域公共交通会議
開催日時	令和 2 年 8 月 20 日（木）～令和 2 年 8 月 28 日（金）
開催方法	書面表決
参加者	29 名（全 30 名）

会議結果

協議事項　市内公共交通再編の方向性案について

【方向性 1】 南部循環線を西崎地区へ延伸することについて	賛成　27 件、反対　2 件
【方向性 2】 いとちゃん mini デマンドを朝夕に延長し本格運行することについて	賛成　25 件、反対　4 件
【方向性 3】 いとちゃん mini 国吉線について、利用実態に合わせたダイヤへの変更を検討するすることについて	賛成　29 件、反対　0 件

令和2年度第1回糸満市地域公共交通会議　意見内容

1.報告事項　糸満市地域観光交通試験運行の報告

	賛否	意見等	回答・対応等
1		時間的なコミュニティ（地域）バスは運行できないでしょうか。東京都武蔵野市は数十年前から運行させていますが・・・。ご検討を宜しく。	ご提案の通り、定期運行路線への要望は多くあります。コミュニティバスは一般的に自治体が運営主体となる定期運行路線を指します。今回の再編の方向性1は、運営主体は民間事業者ですが、ご提案の機能を備えた路線となるよう検討してまいりたいと考えております。
2		全体的に利用者が少なく、経費もかかるのに、国庫補助を受けられる可能性があるため？との結論ありで事業を組んでいるように思われます。	いとちゃんminiデマンドは、市民の移動手段として定着しており、また、高齢者や障がい者などの交通弱者にとってはその生活を支える基盤となっております。 ただ、ご指摘の通り、利用者は多くても多額の経費が掛かっているという面もあります。 今後は、乗合効率の向上や、国庫補助の活用等により市の財政負担を軽減しながら、市民の移動手段の確保を図っていきたいと考えております。
3		試験運行による実績として糸満市における移動が明らかになってきた（資料2.P10）、一方ではお断り件数（資料2.P17）の理由が「満車」が多く利用したくても利用できない課題も出ている。試験運行による実績結果や課題解決に向けた運行効率化を目指し、デマンド運行や路線バスの特徴を生かした見直しも検討してもよいと考える。	ご指摘を踏まえ、今回の再編は、デマンドや路線バスの特徴を生かしたものとなるよう検討していきたいと思います。
4		ご利用のお客様が、余裕を持って先予約をしていない。 利用の無いバス停の廃止（南部病院・溝原・与座川） 追加(7イレブン店・糸満協同病院)	余裕を持って予約していただけるよう、広報紙やチラシ等で周知を図ってまいります。 バス停の廃止・新設につきましては、「バス停廃止・設置基準」に基づき、前向きに検討してまいります。
5		公共交通会議は行政・実施期間・利用者等各分野から構成され、其々の立場からの意見、報告に基づいて聴集し、検証して次につながる方策も含めて簡潔に理解しやすくまとめた報告書になっている。膨大な資料です。ごくろうさまです。	
6		実証実験から試験運行までの結果報告（解析付）・利用者へのアンケート調査の結果報告等大変解りやすい説明でした。お疲れさまでした。 利用者も増加傾向にある。今後の再編（改善）策に期待しています。	
7		お断り合計件数が年間1,487件とのことで、お断りを減らしていけるよう引き続き工夫いただければと思います。 キャンセルについても減らすよう仕組みの改善を進めていただければと思います。	お断りを減らす方策については、「方向性1.2」において、検討していきたいと思います。 キャンセルを減らす方法についても何かいい方策がないか検討していきたいと思います。
8		市の財政負担が大きいと、持続性に問題があるため、方向性1.2.3を検討し、利用者数が少しでも増えればと思います。	
9		免許返納者に対する運賃割引制度が設けられ、デマンド運行については、平成30年度から令和元年にかけて利用者、運賃収入ともに増加していることから、地域交通の安全や住民の移動手段として一定の役割を果たしていると考える。	
10		デマンド実績で利用者増、収支率増はすばらしい。 利用者増に伴い、お断りも増は残念だが、利用者の工夫に期待したい。	ご指摘の通り、いとちゃんminiデマンドの輸送能力を超える需要への対応は課題の一つと認識しております。本格運行に向け対応方法を検討していきたいと思います。

2.協議事項　市内公共交通再編の方向性案について
【方向性1】南部循環線を西崎地区へ延伸することについて

	賛否	意見等	回答・対応等
1	賛成	南部循環線について三和地区を中心とした現状の運行では利用者を増やすことは難しいと感じる、試験運行でも三和地区以外の区間利用実績もあり延伸することでバスによる効率的な移動が可能ではないかと考える、延伸による費用負担にも注意しつつ延伸による新たな利用目的を提供する再編はよいと考える。	
2	賛成	旧三和、高嶺方面から、西崎方面までのタクシー利用者に多い。兼城交差点、西崎方面の人の動きも多く、その場所を避けることはないと思う。	延伸ルートについては、頂いたご意見も参考にしながら、琉球バス他各関係機関と調整しながら検討していきたいと考えています。
3	賛成	南部循環線のコース延長した事で、乗務員のハンドル時間と乗務員の交替時間に影響はないのか？	ご指摘の点につきましては、対応可能かバス会社と調整していきたいと考えています。
4	賛成	結論からして、何はともあれ市民サービスへ貢献が期待できるということでありましたら大賛成です。	
5	賛成	「方向性1」のまとめのように現在の南部循環線が利用状況は減少傾向にあり市民の移動需要に合ってなく、生産性の面から厳しいことが分かる。人口密度の高い西崎地区への延伸は利便性と生産性の面から賛成である。 また、いとちゃんminiデマンドの効率的、有効活用につながる期待が持てる。	
6	賛成	地域（利用者）の実情・実態に見合った再編策だと思います。	
7	賛成	南部循環線を西崎地域へ延伸して、利用者の利便を図り利用増のため、ルートとダイヤ再編については、公共交通のサービス向上に繋がると思慮されることから、本格運行に向けて決定して頂きたい。	
8	賛成	いとちゃんminiデマンドとの分担・シナジーを引き続き追求いただければと思います。	
9	賛成	事業所等が多数所在する西崎地区への延伸により、通勤利用への活用がより促進されるよう期待する。	
10	賛成	市民の需要に合ったものと感じるため賛成する。	
11	賛成	三和地域、高嶺地域から西崎方面に行くには乗り換えをしなければいけなかった、出来たら市役所前のバイパスから西崎に延伸をしてほしい。	延伸ルートについては、頂いたご意見も参考にしながら、琉球バス他各関係機関と調整しながら検討していきたいと考えています。
12	賛成	利用者の利便性の向上に期待できる。 西崎地区への通勤・通学に便利。	
13	反対	財政負担をなくす。	ご指摘の通り、財政負担の軽減は重要な課題の一つです。一方で、高齢者・障がい者・学生等の交通弱者をはじめとした市民の移動手段を確保することも市民福祉の観点から重要な課題となっています。 今後は、国庫補助の活用等により市の財政負担を軽減しながら、市民の移動手段の確保を図っていきたいと考えております。
14	反対	西崎工業団地内の企業の従業員は他市町村からの通勤が多くそのほとんどが自家用車です。時間・費用ばかり食って効果が少ない。	ご指摘の通り、昨年度実施した西崎工業団地へのアンケート結果によると全体として公共交通の需要が薄いことが分かりました。ただ、いとちゃんminiデマンドの利用実績から一部の強い通勤需要もみられます。効率化を図りながら、通勤の需要をカバーできる方法を検討したいと思います。

【方向性2】いとちゃんminiデマンドを朝夕に延長し本格運行することについて

	賛否	意見等	回答・対応等
1	賛成	タクシー業界も、乗務員不足の為「お断り」の状態が増えてきてる。特に17:00～18:00が多い。	
2	賛成	朝夕の延長は、利用者の皆様方の意見が反映出来るものだと思います。しかしながら 朝07:00から09:00と夕18:00から19:00の延長分は、タブレット入力分の運行で良いのか？　配車場所に予約者が居ない場合や18:00以降の電話の対応をしなくていいのか？は、疑問になります。	朝・夕の延長時間帯の受付対応につきましては、受付現場に混乱が生じることがないよう、運用方法を検討していきたいと思います。
3	賛成	おおいに賛成です。頑張られてください。	
4	賛成	いとちゃんminiデマンドは定期性に欠けるが定期線のない内陸地域集落では移動手段として必要な公共交通機関であり、特に高齢者の移動手段として定着している。是非、本格運行へ移行する必要があると考える。市民からの要望の朝夕に延長することは需要を喚起し、生産性、利便性からも大変有意義である。	
5	賛成	地域（利用者）の実情・実態に見合った再編策だと思います。	
6	賛成	朝夕の時間帯を延長することについては、通勤・通学時間の利用を促進するため良いことだと思うが、利用変更に伴う連絡方法などを検討する必要がある。	朝・夕の延長時間帯の受付対応につきましては、受付現場に混乱が生じることがないよう、運用方法を検討していきたいと思います。
7	賛成	・お断り件数を減らし、潜在的な需要をほりおこしてもらえればと思います。 ・路線バスとの分担・シナジーを引き続き定量的に追及いただければと思います。	
8	賛成	デマンドの朝夕の延長により、朝夕の利用者が多い循環線と競合し、双方の効果的な運用に支障が生じることがないよう配慮する必要があると考える。	路線バスで移動できるところは路線バスを利用、路線バスで移動できないところはデマンド、と役割分担・棲み分けをできるように工夫していきたいと思います。
9	賛成	賛成ではあるが、朝夕のオペレーター無しの時間帯について、試験運行することは考えられないか。	朝・夕の延長時間帯のオペレーターの無の時間帯の対応法については、本格運行までに、予約・運行事業者と検討・調整していきたいと思います。
10	賛成	4台の内で遅番、早番を決めていただき、朝7時頃から夜9時ごろまでの営業をお願いしたい。	平成28年度の実証実験では19時以降の大幅に利用者が減少した結果となっております。そのため現在の案では、7時～19時としていますが、運行時間については、第2回の会議にて改めて検討していきたいと考えています。
11	賛成	オペレーターの業務を延長しないことを利用者に周知することが必要。	利用者に混乱が生じることが無いよう、運行決定後周知を図っていきたいと思います。
12	賛成	朝夕の時間延長は利用者の望むところである。 タクシー業界への影響が気になる。	いとちゃんminiデマンドは、「乗合」「乗降はバス停に限定」「予約制」「距離別運賃」等、バス・タクシー事業との役割分担をし、競合しないよう配慮したシステムとなっています。加えて今回の朝夕へ延長する案は、平成27.28年度実証実験時に比べ朝夕の運行時間や運行台数等の規模を縮小し、市民の要望とバス・タクシー事業への影響のバランスをとった内容となっています。
13	反対	朝夕は通勤・通学の利用が多い時間帯であり路線バスやタクシーへの影響は出ると考える、また、朝夕利用者の多い時間帯を延長することでいとちゃんminiデマンドは対応できるのか、お断り件数を増やす結果にならないか不安である。 ちゃんと路線バスやタクシーに不便を感じている通勤・通学者へサービスが届くような検討が必要ではないかと考える。	いとちゃんminiデマンドは、「乗合」「乗降はバス停に限定」「予約制」「距離別運賃」等、バス・タクシー事業との役割分担をし、競合しないよう配慮したシステムとなっています。加えて今回の朝夕へ延長する案は、平成27.28年度実証実験時に比べ朝夕の運行時間や運行台数等の規模を縮小し、市民の要望とバス・タクシー事業への影響のバランスをとった内容となっています。
14	反対	財政負担をなくす	ご指摘の通り、財政負担の軽減は重要な課題の一つです。一方で、高齢者・障がい者・学生等の交通弱者をはじめとした市民の移動手段を確保することも市民福祉の観点から重要な課題となっています。 今後は、国庫補助の活用等により市の財政負担を軽減しながら、市民の移動手段の確保を図っていきたいと考えております。
15	反対	本当に必要とは思われません。	いとちゃんminiデマンドは、市民の移動手段として定着しており、また、高齢者や障がい者などの交通弱者にとってはその生活を支える基盤となっております。 ただ、ご指摘の通り、利用者は多くても多額の経費が掛かっているという面もあります。 今後は、乗合効率の向上や、国庫補助の活用等により市の財政負担を軽減しながら、市民の移動手段の確保を図っていきたいと考えております。

【方向性3】いとちゃんmini国吉線について、利用実態に合わせたダイヤへの変更を検討するすることについて

	賛否	意見等	回答・対応等
1	賛成	他路線と重複する区間もあるので効率的な運行ができるよう利用実態に合わせた検討は必要と考える。	
2	賛成	国吉線を一本化し、バスセンター着7:40を15分前後遅らせてもう一か所回る良いコースはないか？ そして、地域公共交通確保維持事業も受けられたら理想的である。	いとちゃんmini国吉線について今回の再編では、「現在の利用者を守る」という観点を重視し、ルートの変更は行わない予定です。ただ、今後「方向性2」において、デマンドを朝夕延長することなれば、いとちゃんmini国吉線が運行している時間帯の市内全体の移動需要を把握できるようになります。それを踏まえて、将来的には望ましいルートについても検討していきたいと思います。
3	賛成	通勤や通学には、07:15発は、適していると思われる。	
4	賛成	公共交通国吉線が廃止され、いとちゃんminiデマンドの運行が実施された。現実的に利用需要が伸びず、市の財政負担も大幅に増加している。 しかし地域住民にとっては唯一の公共交通手段であり、特に通学児童にとってはなくてはならない移動手段であり、ダイヤ変更してでも学校側の要望を取り入れ、1便でも運行が必要である。	
5	賛成	地域（利用者）の実情・実態に見合った再編策だと思います。	
6	賛成	利用者のニーズを満たし、運行効率性を上げる方向で改善いただければと思います。	
7	賛成	ダイヤのみならず、運行経路についても検討の余地はないか。	いとちゃんmini国吉線について今回の再編では、「現在の利用者を守る」という観点を重視し、ルートの変更は行わない予定です。ただ、今後「方向性2」において、デマンドを朝夕延長することなれば、いとちゃんmini国吉線が運行している時間帯の市内全体の移動需要を把握できるようになります。それを踏まえて、将来的には望ましいルートについても検討していきたいと思います。
8	賛成	児童生徒の利用状況に影響がなければ問題ない。	児童生徒が現在よりも利用しやすいダイヤとなるよう検討していきたいと思います。
9	賛成	そもそも利用者が少ないのだから中止すべきです。	ご指摘の通り、いとちゃんmini国吉線は利用が低迷しているのが現状です。ただ、少ないとはいえ、市民、特に交通弱者の生活を支える基盤となっており、簡単に廃止することはできないと考えております。利便性を上げ利用者を増やす方向で検討していきたいと考えております。
10	賛成	別の方法（タクシー）に見直すほうがよい。	いとちゃんmini国吉線は利用が低迷しているとはいえ、市民、特に交通弱者の生活を支える基盤となっており、簡単に廃止することはできないと考えております。タクシーを活用した場合であっても、公共性の観点から現在の利用者を守りながら幅広い市民が利用できるようにする必要があります。財政上の制約がある中で、タクシーで実施するには課題が多く、今後に向け研究していきたいと思います。

その他

	賛否	意見等	回答・対応等
1		真栄里の新BT進捗状況を知りたい。	真栄里の新交通ターミナルについては令和元年8月策定の「糸満市土地利用（真栄里地区）基本計画」にてその構想を示し、令和2年2月策定の「糸満市地域公共交通網形成計画」にて、市の主要事業として位置づけたところです。今後も進捗があり次第公表していきたいと思います。
2		市民の足も大事ですが、国からの補助、財政負担軽減も重要	ご指摘の通り、公共交通の充実による市民の足の確保のみならず、国からの補助等を活用した財政負担軽減とのバランスをとっていきたいと考えていきたいと思います。
3		旧ショッピングセンター跡・造船所跡・南小学校跡・に大型マンションが出来つつあるので利用客の増加を考えてダイヤの見直しを検討して頂きたい。 市民会館・市役所を軸に西崎地区・学校などを経由した編成も検討して頂きたい。	今回の再編案は、実際の市民の公共交通の利用実績をもとに需要を判断して、作成しております。ただ、ご指摘の通り、今後大型マンションの建設等により新たな需要が生まれてくることも考えられます。変化する市民の需要に対応していけるよう、再編後も検証していきたいと思います。
4		市民（利用者）へのアンケートのみに止まらず、公共交通会議委員全員の体験乗車の試みとアンケート調査を実施してはいかかでしょうか？ 次回の会議は「ノーマイカー」での出席を依頼（職員は出勤時）公共交通の利用を促進する。あくまでも協力依頼ではあるが、各委員自身から体験することでメリット・デメリットが解り、改善策が練られるものと思われます。会議の案内通知文書送付時にアンケート用紙を同封する（後日結果報告） 〈例えば〉 (1)本日の会議出席の交通手段 (2)公共交通を利用した方の感想 (3)マイカーで出席した方の感想 (4)徒歩・自転車等 (5)その他	ご提案の通り、実際に体験することによって見えてくる事もあるかと思います。どのような手法が望ましいか検討してまいりたいと思います。
5		チラシが定量的（例：費用効果、人口カバー等）で素晴らしいと思います。	
6		再編の効果として「利用者数の増加」と「負担額の軽減」が記載されているが収支見込みが不明。今後効果を検証する際には収支が一見できる項目を追加してほしい。	ご提案の通り、今後詰めていく詳細計画の中では、「収支が一見できる項目」も示していきたいと思います。
7		公共交通のバスの利用者をどのように増やすか、議論がなされてない状況、いかにして既存のバスを残すのかの議論のみ、利用者がなぜ少ないのか、なぜ、乗車しないのか、補助金の無駄である。もっとバス料金を安くしてほしい、無料で載せるわけにはいかないので、せめて半額にすることはどんなでしょうか、誰も乗車してないバスがほとんどです。補助金でカバーしているので、誰も乗らなくてもいいようなバスの運行がとても気になるところです。高齢者の割引制度や学生にもっと優しい、時間帯、月何回かのバス割引デーとかもっと乗車率を上げる工夫をお願いしたいものです。それから、南部循環線、玉泉洞線、乗客5名以上のっているのを見たことがない、もっと小さいバスでもいいのでは、ないかとの意見を聞きました。南城市のような、、	公共交通の利用促進策・運賃・車両の小型化等についても今後検討していきたいと思います。
8		今回の提案については基本的に賛成。早期の実現を望みます。	
9		この事業自体が本当に市民のためになっているのか疑問です。	現在の市内公共交通は多くの市民にとって利用しやすいものではないことから全体として利用者が減少し、それに伴い市の財政負担が増加している状況です。その為、「事業自体が市民のためになっていない」と感じる市民がいらっしゃることも認識しております。 一方で、車を運転しない移動手段が限られている方々にとってはその生活を支える基盤となっています。 市民がより使いやすい公共交通網を整備して利用者を増やし、市の財政負担を軽減することにより持続可能性を高め、より多くの市民にご理解いただけるよう、検討していきたいと思います。

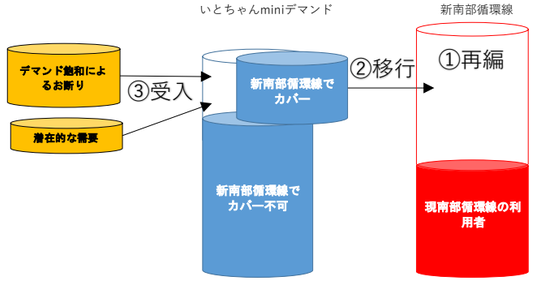
第１回会議資料

市内公共交通再編の方向性案（概要版）

今回の会議では、3つの方向性を決定したい。資料中の案は、あくまで議論の土台となる「たたき台」であり今回決定するものではない。詳細については、今回の議論及び各関係機関との調整を踏まえ次回以降に順次決定していきたい。

【方向性1】南部循環線を西崎地区へ延伸することについて

現在の南部循環線は市民の移動需要に合っておらず、西崎地区へ延伸することにより、利用者の増加が見込める。また、いとちゃん mini デマンドの飽和状態の解消への貢献も期待できる。（資料 4 P2～P11）



【方向性 2】いとちゃん mini デマンドを朝夕に延長し本格運行することについて

現在試験運行中のいとちゃん mini デマンドは市民の移動手段として定着しており、本格運行に移行する必要がある。また、市民からの要望の強い朝夕の時間帯に運行時間を延長したい。（資料 4 P12～P18）

	現行			対応方法案		
	1号車	2号車	3号車	1号車	2号車	3号車
7時					デマンド7:00～9:00	
8時					（オペレーター無し）	
9時	デマンド 9:00～17:00			デマンド 9:00～17:00		
10時						
11時						
12時						
13時						
14時						
15時						
16時						
17時					デマンド17:00～19:00	
18時					（オペレーター無し）	

【方向性 3】いとちゃん mini 国吉線について、利用実態に合わせたダイヤへの変更を検討することについて

利用が低迷しているいとちゃん mini 国吉線について、生産性を上げる取り組みとして、利用実態に合わせて通学しやすい時間帯へのダイヤ変更などを検討していきたい。（資料 4 P19～P22）

学校の推奨する登校時間

高嶺小学校	高嶺中学校
7：30~8：05	~8：10

現状

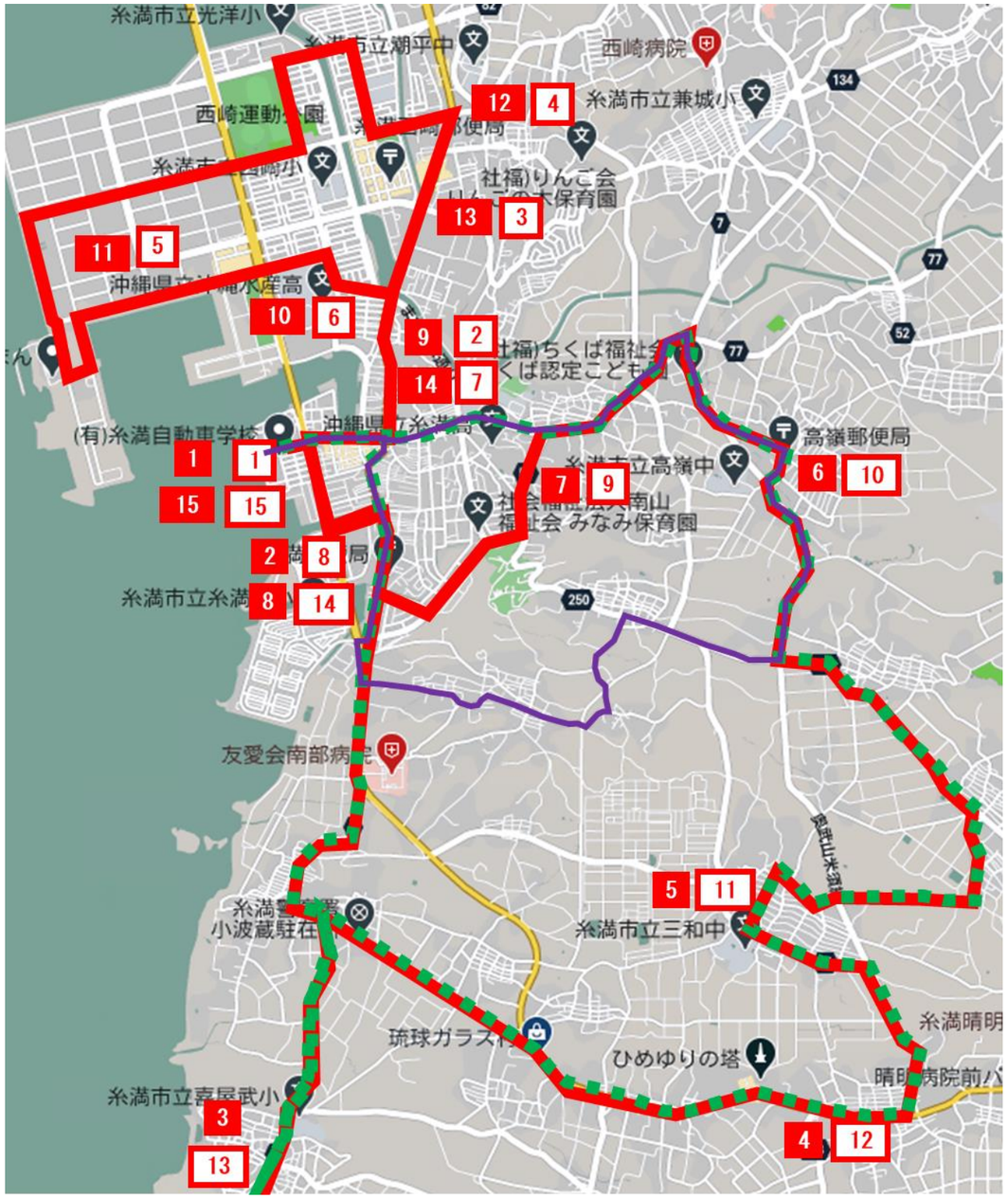
バス停名称	1便	2便
糸満バスターミナル	7:00	7:35
高嶺小学校前	7:12	7:52
糸満バスターミナル	7:25	8:05

再編案

バス停名称	1便
糸満バスターミナル	7:15
高嶺小学校前	7:27
糸満バスターミナル	7:40

市内公共交通再編の方向性案全体図(たたき台)

【方向性 1】南部循環線を西崎地区へ延伸することについて
【方向性 2】いとちゃん mini デマンドを朝夕に延長し本格運行することについて
【方向性 3】いとちゃん mini 国吉線について、利用実態に合わせたダイヤへの変更を検討することについて

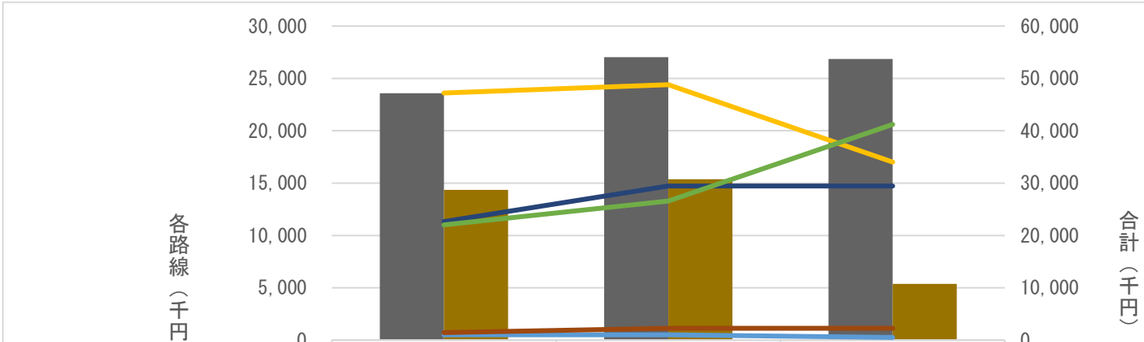


現南部循環線 | いとちゃんmini国吉線 | いとちゃんminiデマンド | 新南部循環線（真壁・喜屋武） | 新南部循環線（喜屋武・真壁）

		R1実績					再編	A-2（部活考慮）				
		琉球バス		市				琉球バス		市		
		真壁・喜屋武	喜屋武・真壁	1号車	2号車	3号車		真壁・喜屋武	喜屋武・真壁	1号車	2号車	3号車
運行時間	5時											
	6時	6:10～7:10										
	7時		7:20～8:20	7:00～7:25 7:35～8:05					7:20～8:55	7:15～7:40	デマンド7:00～9:00 （オペなし）	
	8時							7:50～9:25				
	9時		9:00～9:54	デマンド 9:00～17:00				9:30～11:05	9:00～10:35	デマンド 9:00～17:00		
	10時											
	11時											
	12時											
	13時											
	14時	14:50～15:44										
	15時		16:00～16:54						15:25～17:00			
	16時							15:55～17:30				
	17時	17:25～18:25						17:35～19:10	17:05～18:40		デマンド17:00～19:00 （オペなし）	
	18時		18:30～19:30									
	19時	19:00～19:48						19:15～20:50	18:45～20:20			
	20時		20:00～20:48									
	21時	21:00～21:48										

再編の効果

再編の効果の一つとして、市の財政負担額の軽減を期待できる。



	R1年度	R4推計（再編未実施）	再編案
合計	47,172	54,069	53,729
合計（特別交付税差引後）	28,732	30,743	10,746
玉泉洞糸満線	11,323	14,724	14,724
いとちゃんminiデマンド	23,609	24,399	17,010
いとちゃんmini国吉線	513	513	257
南部循環線	11,009	13,298	20,604
新里線	720	1,135	1,135

※今回の会議では、3つの方向性を決定したい。本案は、あくまで議論の土台となる「たたき台」であり今回決定するものではない。詳細については、今回の議論及び各関係機関との調整を踏まえ次回以降に順次決定していきたい。

令和２年度第１回糸満市地域公共交通会議　書面表決書

（報告事項）糸満市地域観光交通試験運行の報告

意見等

（協議事項）市内公共交通再編の方向性案について

【方向性 1】南部循環線を西崎地区へ延伸することについて
（資料 3P1、資料 4P2~P11）
□賛成　□反対　　※どちらかの□にレを入れてください。
意見等

【方向性 2】いとちゃん mini デマンドを朝夕に延長し本格運行することについて
（資料 3P2、資料 4P12~P18）
□賛成　□反対　　※どちらかの□にレを入れてください。
意見等

【方向性 3】いとちゃん mini 国吉線について、利用実態に合わせたダイヤへの変更を検討するすることについて（資料 3P2、資料 4P19~P22）
□賛成　□反対　　※どちらかの□にレを入れてください。
意見等

【その他】

糸満市地域公共交通会議　会長　殿

令和２年８月　　日

氏名 _____ 印